平成24年３月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年５月10日

上 場 会 社 名　　広栄化学工業株式会社　　上場取引所　大証二部
コ ー ド 番 号　　４３６７　　URL http://www.koeichem.com/
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）神　田　直　哉
問合せ先責任者　（役職名）経　理　室　長　（氏名）浜　辺　昭　彦　　TEL　(03)6667－8281

定時株主総会開催予定日　　平成24年６月26日　　配当支払開始予定日　　平成24年６月５日
有価証券報告書提出予定日　平成24年６月26日
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成24年３月期の連結業績（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

（１）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期	19,712	△1.2	284	△43.5	384	△14.2	159	△44.4
23年３月期	19,950	△3.2	503	△4.8	447	31.3	286	26.6

（注）　包括利益　　24年３月期　　162百万円(△30.7%)　　23年３月期　　233百万円(△35.9%)

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年３月期	6.51	―	1.3	1.7	1.4
23年３月期	11.71	―	2.3	2.0	2.5

（参考）　持分法投資損益　　24年３月期　　－百万円　　23年３月期　　－百万円

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年３月期	21,990	12,645	57.4	515.47
23年３月期	22,118	12,703	57.3	517.83

（参考）　自己資本　　24年３月期　12,613百万円　　23年３月期　12,672百万円

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年３月期	1,369	△600	△656	415
23年３月期	1,977	△2,188	297	296

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年３月期	―	0.00	―	9.00	9.00	220	76.9	1.7
24年３月期	―	0.00	―	7.00	7.00	171	107.5	1.4
25年３月期(予想)	―	0.00	―	7.00	7.00		63.5	

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、第２四半期(累計)は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	9,000	△5.8	△50	△150	0	△100	0	△100	0.00
通　期	21,500	9.1	340	19.5	420	9.3	270	69.5	11.03

４．その他

（１）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　　：　無
新規　　―社　(―)　　、除外　　―社　(―)

（２）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
①　会計基準等の改正に伴う変更　　：　無
②　①以外の変更　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年３月期	24,500,000株	23年３月期	24,500,000株
②　期末自己株式数	24年３月期	30,254株	23年３月期	28,382株
③　期中平均株式数	24年３月期	24,471,381株	23年３月期	24,472,663株

（参考）　個別業績の概要

１．平成24年３月期の個別業績（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

（１）個別経営成績　　（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期	17,798	1.7	300	△37.2	406	△5.7	173	△37.5
23年３月期	17,501	△6.4	479	△7.5	431	28.1	276	24.2

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円　銭	円　銭
24年３月期	7.08	―
23年３月期	11.32	―

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
24年３月期	21,610	12,614	58.4	515.53
23年３月期	21,393	12,659	59.2	517.32

（参考）　自己資本　　24年３月期　12,614百万円　　23年３月期　12,659百万円

※　監査手続の実施状況に関する表示

・この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績 ……P. 2
（１）経営成績に関する分析 ……P. 2
（２）財政状態に関する分析 ……P. 3
（３）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 ……P. 4
２．企業集団の状況 ……P. 5
３．経営方針 ……P. 5
（１）会社の経営の基本方針 ……P. 5
（２）目標とする経営指標 ……P. 5
（３）中長期的な会社の経営戦略 ……P. 5
４．連結財務諸表 ……P. 6
（１）連結貸借対照表 ……P. 6
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 ……P. 8
（３）連結株主資本等変動計算書 ……P. 10
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 ……P. 12
（５）継続企業の前提に関する注記 ……P. 13
（６）連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 ……P. 13
（７）連結財務諸表に関する注記事項 ……P. 13
（セグメント情報等） ……P. 13
（１株当たり情報） ……P. 15
（重要な後発事象） ……P. 15
（８）追加情報 ……P. 15
５．個別財務諸表 ……P. 16
（１）貸借対照表 ……P. 16
（２）損益計算書 ……P. 18
（３）株主資本等変動計算書 ……P. 20

１．経営成績

（１）経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の影響に加え、欧州債務危機をはじめとした海外経済の減速、急激な円高の進行などにより厳しい状況で推移いたしました。

このような情勢のもとで、当社グループは、高付加価値の新製品の拡販、既存品の新規用途開発及び売価是正に注力するとともに、安価原料の調達、生産性向上、固定費の削減など徹底したコスト合理化に取り組み、全社を挙げて収益の確保に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は197億１千２百万円（前期比△２億３千７百万円、1.2%減）となりました。損益面におきましては、原料価格の高騰に対する売価是正の遅れ、円高による円手取り額の減少などにより、営業利益は２億８千４百万円（前期比△２億１千８百万円、43.5%減）、経常利益は３億８千４百万円（前期比△６千３百万円、14.2%減）となりました。当期純利益は、法人税率引下げによる繰延税金資産の取崩額１億１千万円もあり、１億５千９百万円（前期比△１億２千７百万円、44.4%減）となりました。

セグメントの状況は、次のとおりであります。

（ファイン製品部門）

医農薬関連化学品は、価格、数量ともに低迷し減収となりました。機能性化学品は、液晶関連電子材料業界の需要が停滞するなか、前期から販売を開始した新製品が堅調に推移したことに加え、一部の主要顧客の需要回復が寄与し増収となりました。この結果、当部門の売上高は136億３千万円（前期比2.6%増）となり、営業利益は３億５百万円（前期比46.8%減）となりました。

（化成品部門）

多価アルコール類は、価格の上昇はありましたが、関連業界需要の低迷や輸入品の攻勢があり数量減による減収となりました。この結果、当部門の売上高は60億８千２百万円（前期比8.8%減）となり、営業損失は２千１百万円（前期は７千１百万円の損失）となりました。

（単位：百万円）

	売上高			営業利益		
	前期	当期	増減	前期	当期	増減
ファイン製品部門	13,280	13,630	349	574	305	△268
化成品部門	6,669	6,082	△587	△71	△21	49
計	19,950	19,712	△237	503	284	△218

今後の見通しにつきましては、秋口以降、景気は緩やかに改善していくことが期待されますものの、欧州債務問題の影響や原料価格の高騰、円高進行などが懸念され、引き続き厳しい事業環境が予想されます。

このような状況におきまして、当社グループは、引き続き原料価格の上昇に対応した売価是正に努め、高付加価値の新製品開発及び拡販を加速させるとともに、既存品の新規用途開拓による販売力強化、生産性向上、物流合理化、固定費削減など徹底したコスト合理化を推進し、収益の確保に全力を注いでまいります。

次期の業績見通しといたしましては、為替レートの前提を80円／ドルとして、売上高215億円（前期比9.1%増）、営業利益３億４千万円（前期比19.5%増）、経常利益４億２千万円（前期比9.3%増）、当期純利益２億７千万円（前期比69.5%増）を見込んでおります。

（２）財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産は、たな卸資産及び売掛金の増加により、前連結会計年度末に比べ10億４千１百万円増加し106億２千９百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産及び投資有価証券の減少により、前連結会計年度末に比べ11億７千万円減少し113億６千万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ１億２千８百万円減少し219億９千万円となりました。

（負債）

流動負債は、短期借入金が減少しましたが、買掛金及び未払金の増加により、前連結会計年度末に比べ１億６千２百万円増加し72億５千万円となりました。固定負債は、長期借入金及び退職給付引当金の減少により、前連結会計年度末に比べ２億３千２百万円減少し20億９千３百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ７千万円減少し93億４千４百万円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ５千８百万円減少し126億４千５百万円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の57.3%から57.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の減少及びたな卸資産の増加などにより13億６千９百万円（前期は19億７千７百万円）の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、厳選投資に取り組み、有形固定資産の取得など６億円（前期は21億８千８百万円）の支出に留まりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済により６億５千６百万円の支出（前期は２億９千７百万円の収入）となりました。

この結果、現金及び現金同等物残高は前連結会計年度末に比べ１億１千８百万円増加し、４億１千５百万円となりました。

次期につきましては、投資キャッシュ・フローの支出を上回る営業キャッシュ・フローの収入が見込まれるため、借入金は減少する見通しであります。

（参考）　キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成20年３月期	平成21年３月期	平成22年３月期	平成23年３月期	平成24年３月期
自己資本比率	54.9	56.6	55.0	57.3	57.4
時価ベースの自己資本比率	40.2	28.4	27.7	25.6	24.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	29.5	703.4	101.1	163.9	202.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ	98.0	17.2	106.1	67.1	54.5

自己資本比率：自己資本／総資産
時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い
（注1）いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
（注2）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。
（注4）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

（３）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、株主の皆様の長期的かつ安定的な利益の確保と、当社の各事業年度における業績の状況および将来的な事業展開に備えるための株主資本の充実等とのバランスを総合的に勘案し、剰余金の配当等を決定することを基本方針としております。

当期の剰余金の配当につきましては、５月10日開催の取締役会で、１株当たり７円の配当とすることを決定いたしました。

次期の剰余金の配当につきましても、１株当たり７円を予定しております。

２．企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成23年６月24日提出）における「事業系統図（事業の内容）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

３．経営方針

（１）会社の経営の基本方針

当社グループは、長年培ってきた含窒素有機化合物群におけるコアテクノロジーをさらに進化させるほか、新たなコアテクノロジーの確立を図ることにより、新しい柱としての基幹化合物、機能製品、気相製品を創出し、高付加価値・高機能製品を提供してまいります。これらを通じて社会の発展に貢献するとともに、株主の皆様のために公正な収益活動を営み、併せて地域社会と協調し、あらゆる取引先等の信頼と期待に応え、また従業員にとりましても働きがい・生きがいの感じられる企業グループを目指します。

（２）目標とする経営指標

当社は、「事業環境がどのように変化したとしても利益ある事業拡大を図れる会社」の実現を目指すため、高付加価値製品の更なる開発、徹底したコスト削減など収益性の向上と経営資産のスリム化を重視し、「自己資本利益率10%」、「総資産経常利益率10%」を目標数値として企業経営に取り組んでおります。

（３）中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、

①「研究開発/技術力」立脚型の中規模高収益企業

②含窒素化合物メーカーとしての基盤を活かし、新時代の要請に応える技術を提供する企業

③ステークホルダーとの充実した関係を維持する企業

の実現を目指しております。

上記経営ビジョンの実現のため、安全安定操業を最優先とし、「変わろう、変えようスピードを持って！」を意識と行動の合言葉として社員一丸となって諸課題に取り組み、企業基盤の確立を図ってまいります。

また、環境問題や製品の安全性、品質の確保には引き続き万全を期し、顧客の期待に応えられる信頼性の高い企業グループを目指しております。

４．連結財務諸表
（１）連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当連結会計年度 （平成24年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	296	415
受取手形及び売掛金	5,298	5,435
商品及び製品	2,454	3,091
仕掛品	610	857
原材料及び貯蔵品	804	650
繰延税金資産	100	109
その他	47	96
貸倒引当金	△25	△26
流動資産合計	9,588	10,629
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,669	4,555
機械装置及び運搬具（純額）	5,349	4,432
土地	100	100
建設仮勘定	23	172
その他（純額）	403	325
有形固定資産合計	10,545	9,586
無形固定資産		
ソフトウエア	38	30
施設利用権	4	4
無形固定資産合計	43	35
投資その他の資産		
投資有価証券	1,278	1,186
繰延税金資産	512	426
その他	159	133
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	1,941	1,738
固定資産合計	12,530	11,360
資産合計	22,118	21,990

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当連結会計年度 （平成24年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,479	3,816
短期借入金	2,591	2,291
未払法人税等	73	91
賞与引当金	112	107
その他	832	945
流動負債合計	7,088	7,250
固定負債		
長期借入金	337	206
退職給付引当金	1,525	1,440
長期預り金	296	277
その他	167	169
固定負債合計	2,326	2,093
負債合計	9,415	9,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343	2,343
資本剰余金	1,551	1,551
利益剰余金	8,173	8,112
自己株式	△9	△9
株主資本合計	12,058	11,997
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	613	615
その他の包括利益累計額合計	613	615
少数株主持分	31	31
純資産合計	12,703	12,645
負債純資産合計	22,118	21,990

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
売上高	19,950	19,712
売上原価	16,213	16,255
売上総利益	3,736	3,456
販売費及び一般管理費		
発送費	607	557
給料手当及び賞与	771	773
賃借料	118	117
試験研究費	817	845
その他	918	877
販売費及び一般管理費合計	3,233	3,172
営業利益	503	284
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	69	67
物品売却益	－	66
受取補償金	19	20
雑収入	20	20
営業外収益合計	109	175
営業外費用		
支払利息	28	24
為替差損	95	7
固定資産除却損	27	18
投資有価証券評価損	－	7
雑損失	14	17
営業外費用合計	165	75
経常利益	447	384
税金等調整前当期純利益	447	384
法人税、住民税及び事業税	51	66
法人税等調整額	109	158
法人税等合計	160	224
少数株主損益調整前当期純利益	286	159
少数株主利益又は少数株主損失（△）	0	0
当期純利益	286	159

連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
少数株主損益調整前当期純利益	286	159
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52	2
その他の包括利益合計	△52	2
包括利益	233	162
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	233	161
少数株主に係る包括利益	0	0

（３）連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,343	2,343
当期末残高	2,343	2,343
資本剰余金		
当期首残高	1,551	1,551
当期末残高	1,551	1,551
利益剰余金		
当期首残高	8,107	8,173
当期変動額		
剰余金の配当	△220	△220
当期純利益	286	159
当期変動額合計	66	△60
当期末残高	8,173	8,112
自己株式		
当期首残高	△8	△9
当期変動額		
自己株式の取得	△0	△0
当期変動額合計	△0	△0
当期末残高	△9	△9
株主資本合計		
当期首残高	11,993	12,058
当期変動額		
剰余金の配当	△220	△220
当期純利益	286	159
自己株式の取得	△0	△0
当期変動額合計	65	△61
当期末残高	12,058	11,997
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	666	613
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△52	2
当期変動額合計	△52	2
当期末残高	613	615
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	666	613
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△52	2
当期変動額合計	△52	2
当期末残高	613	615

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
少数株主持分		
当期首残高	31	31
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	0	0
当期変動額合計	0	0
当期末残高	31	31
純資産合計		
当期首残高	12,690	12,703
当期変動額		
剰余金の配当	△220	△220
当期純利益	286	159
自己株式の取得	△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△52	2
当期変動額合計	13	△58
当期末残高	12,703	12,645

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	447	384
減価償却費	1,557	1,597
有形固定資産除却損	21	9
投資有価証券評価損益（△は益）	－	7
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△3	0
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△75	△84
賞与引当金の増減額（△は減少）	△14	△5
受取利息及び受取配当金	△69	△68
支払利息	28	24
売上債権の増減額（△は増加）	648	△136
たな卸資産の増減額（△は増加）	△28	△729
仕入債務の増減額（△は減少）	△459	337
未払消費税等の増減額（△は減少）	62	△71
その他	△134	111
小計	1,979	1,376
利息及び配当金の受取額	69	68
利息の支払額	△29	△25
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△42	△50
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,977	1,369
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,175	△599
有形固定資産の売却による収入	－	0
無形固定資産の取得による支出	△25	△5
投資有価証券の償還による収入	2	2
貸付けによる支出	－	△6
貸付金の回収による収入	0	0
その他	9	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,188	△600
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	650	△300
長期借入金の返済による支出	△131	△131
ファイナンス・リース債務の返済による支出	－	△4
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△220	△220
財務活動によるキャッシュ・フロー	297	△656
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11	6
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	75	118
現金及び現金同等物の期首残高	221	296
現金及び現金同等物の期末残高	296	415

（５）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（６）連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

最近の有価証券報告書（平成23年６月24日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

（７）連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報）

１　報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品の種類、製造方法、販売市場の類似性等により、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は製品の種類、製造方法、販売市場の類似性等を基礎とした製品群別のセグメントから構成されており、「ファイン製品部門」、「化成品部門」を報告セグメントとしております。

「ファイン製品部門」は医農薬関連化学品、機能性化学品及びその他ファイン製品を製造販売しております。「化成品部門」は、多価アルコール類及びその他化成品を製造販売しております。

２　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

３　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度　（自　平成22年４月１日　至　平成23年３月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計
	ファイン製品部門	化成品部門	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	13,280	6,669	19,950	―	19,950
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―
計	13,280	6,669	19,950	―	19,950
セグメント利益又は、セグメント損失（△）	574	△71	503	―	503
セグメント資産	15,907	3,666	19,573	―	19,573
その他の項目					
減価償却費	1,323	189	1,513	―	1,513
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,340	112	1,453	―	1,453

当連結会計年度　（自　平成23年４月１日　至　平成24年３月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計
	ファイン製品部門	化成品部門	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	13,630	6,082	19,712	―	19,712
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―
計	13,630	6,082	19,712	―	19,712
セグメント利益又は、セグメント損失（△）	305	△21	284	―	284
セグメント資産	16,078	3,451	19,530	―	19,530
その他の項目					
減価償却費	1,378	198	1,576	―	1,576
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	502	135	638	―	638

４　報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：百万円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,573	19,530
その他の資産	―	―
全社資産　（注）	2,545	2,459
その他の調整額	―	―
連結財務諸表の資産合計	22,118	21,990

（注）　全社資産の主なものは、当社の余資（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）、繰延税金資産及び管理部門に係る資産等であります。

（単位：百万円）

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	1,513	1,576	―	―	44	20	1,557	1,597
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,453	638	―	―	10	1	1,464	639

（注）　有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社の設備投資額であります。

（１株当たり情報）

前連結会計年度 （自平成22年４月１日 至平成23年３月31日）		当連結会計年度 （自平成23年４月１日 至平成24年３月31日）	
１株当たり純資産額	517円83銭	１株当たり純資産額	515円47銭
１株当たり当期純利益	11円71銭	１株当たり当期純利益	６円51銭

（注）　１株当たり当期純利益及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
当期純利益（百万円）	286	159
普通株主に帰属しない金額（百万円）	―	―
普通株式に係る当期純利益（百万円）	286	159
普通株式の期中平均株式数（株）	24,472,663	24,471,381

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

リース取引、金融商品、有価証券、デリバティブ取引、退職給付関係、税効果会計、資産除去債務、賃貸等不動産、関連当事者との取引に関する注記については、決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

（８）追加情報

当連結会計年度
（法人税率の変更等による影響） 「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月２日に公布され、平成24年４月１日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率が従来の40.6%から、平成24年４月１日に開始する連結会計年度から平成26年４月１日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については37.8%に、平成27年４月１日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.4%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）が61百万円減少し、その他有価証券評価差額金が49百万円、法人税等調整額が110百万円それぞれ増加しております。 （会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用） 当連結会計年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

５．個別財務諸表
（１）貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当事業年度 （平成24年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	199	259
売掛金	4,692	5,235
有価証券	―	2
商品及び製品	1,474	2,290
仕掛品	610	857
原材料及び貯蔵品	804	650
前払費用	14	12
短期貸付金	960	796
繰延税金資産	93	94
その他	28	68
貸倒引当金	△26	△28
流動資産合計	8,852	10,239
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,887	3,732
構築物（純額）	779	820
機械及び装置（純額）	5,335	4,413
車両運搬具（純額）	13	18
工具、器具及び備品（純額）	402	324
土地	100	100
建設仮勘定	22	172
有形固定資産合計	10,541	9,582
無形固定資産		
ソフトウエア	33	24
施設利用権	4	4
無形固定資産合計	37	29
投資その他の資産		
投資有価証券	1,244	1,152
関係会社株式	63	63
長期貸付金	0	0
従業員に対する長期貸付金	0	―
長期前払費用	29	12
繰延税金資産	512	426
その他	120	111
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	1,961	1,759
固定資産合計	12,540	11,371
資産合計	21,393	21,610

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当事業年度 （平成24年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形	129	113
買掛金	2,713	3,399
短期借入金	2,460	2,160
1年内返済予定の長期借入金	131	131
未払金	427	512
未払費用	4	3
未払法人税等	72	90
賞与引当金	112	107
預り金	37	38
設備関係未払金	325	327
その他	6	29
流動負債合計	6,417	6,912
固定負債		
長期借入金	337	206
退職給付引当金	1,525	1,440
長期預り金	285	267
その他	167	169
固定負債合計	2,315	2,083
負債合計	8,733	8,995
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343	2,343
資本剰余金		
資本準備金	1,551	1,551
資本剰余金合計	1,551	1,551
利益剰余金		
利益準備金	341	341
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	0	－
別途積立金	6,902	6,902
繰越利益剰余金	917	871
利益剰余金合計	8,161	8,114
自己株式	△9	△9
株主資本合計	12,046	11,998
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	613	615
評価・換算差額等合計	613	615
純資産合計	12,659	12,614
負債純資産合計	21,393	21,610

（２）損益計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当事業年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
売上高		
製品売上高	14,809	15,435
商品売上高	2,692	2,362
売上高合計	17,501	17,798
売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	1,843	1,474
当期商品仕入高	1,240	900
当期製品製造原価	12,620	14,701
合計	15,705	17,076
他勘定振替高	△49	43
商品及び製品期末たな卸高	1,474	2,290
売上原価合計	14,280	14,743
売上総利益	3,221	3,055
販売費及び一般管理費		
発送費	350	356
保管費	112	78
役員報酬	174	166
給料手当及び賞与	506	545
賞与引当金繰入額	29	27
法定福利及び厚生費	98	102
退職給付費用	69	82
交際費	14	13
旅費及び交通費	84	94
通信費	36	36
租税公課	53	53
減価償却費	44	20
賃借料	91	91
雑費	260	241
試験研究費	817	845
販売費及び一般管理費合計	2,742	2,754
営業利益	479	300
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	69	67
物品売却益	－	66
受取補償金	19	20
雑収入	19	16
営業外収益合計	114	176

（単位：百万円）

	前事業年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当事業年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
営業外費用		
支払利息	28	23
為替差損	92	5
固定資産除却損	27	18
投資有価証券評価損	－	7
貯蔵品評価損	－	7
雑損失	14	7
営業外費用合計	162	70
経常利益	431	406
税引前当期純利益	431	406
法人税、住民税及び事業税	50	67
法人税等調整額	104	166
法人税等合計	154	233
当期純利益	276	173

（３）株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当事業年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,343	2,343
当期末残高	2,343	2,343
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	1,551	1,551
当期末残高	1,551	1,551
資本剰余金合計		
当期首残高	1,551	1,551
当期末残高	1,551	1,551
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	341	341
当期末残高	341	341
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	0	0
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	△0	△0
当期変動額合計	△0	△0
当期末残高	0	－
特別償却積立金		
当期首残高	6	－
当期変動額		
特別償却積立金の取崩	△6	－
当期変動額合計	△6	－
当期末残高	－	－
別途積立金		
当期首残高	6,902	6,902
当期末残高	6,902	6,902
繰越利益剰余金		
当期首残高	853	917
当期変動額		
剰余金の配当	△220	△220
固定資産圧縮積立金の取崩	0	0
特別償却積立金の取崩	6	－
別途積立金の積立	－	－
当期純利益	276	173
当期変動額合計	64	△46

（単位：百万円）

	前事業年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当事業年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
当期末残高	917	871
利益剰余金合計		
当期首残高	8,104	8,161
当期変動額		
剰余金の配当	△220	△220
固定資産圧縮積立金の取崩	－	－
特別償却積立金の取崩	－	－
別途積立金の積立	－	－
当期純利益	276	173
当期変動額合計	56	△47
当期末残高	8,161	8,114
自己株式		
当期首残高	△8	△9
当期変動額		
自己株式の取得	△0	△0
当期変動額合計	△0	△0
当期末残高	△9	△9
株主資本合計		
当期首残高	11,990	12,046
当期変動額		
剰余金の配当	△220	△220
当期純利益	276	173
自己株式の取得	△0	△0
当期変動額合計	56	△47
当期末残高	12,046	11,998
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	666	613
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△52	2
当期変動額合計	△52	2
当期末残高	613	615
評価・換算差額等合計		
当期首残高	666	613
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△52	2
当期変動額合計	△52	2
当期末残高	613	615

（単位：百万円）

	前事業年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当事業年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
純資産合計		
当期首残高	12,656	12,659
当期変動額		
剰余金の配当	△220	△220
当期純利益	276	173
自己株式の取得	△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△52	2
当期変動額合計	3	△44
当期末残高	12,659	12,614